

参加者募集!

定員: Lab登録企業在籍者60名  
※お申し込み後のLab登録も可能です

参加  
無料



Nagoya Musubu  
Tech Lab

Nagoya Musubu Tech Lab 会員限定

# Musubu会 懇親会

今回のMusubu会は、「懇親会」と題して会員向けの基調講演、およびピッチコンテストを開催します! ピッチコンテストの上位入賞者へはデザイナーによるハンズオン支援を提供します!! 会員のみならず、ふるってご参加ください。

開催日

令和4年10月28日(金)  
14:00~17:00

開催  
場所

名古屋市工業研究所  
管理棟4階 第2会議室

名古屋市熱田区六番三丁目4番41号  
<https://www.nmiri.city.nagoya.jp/>

開催場所を  
変更しました!  
ご注意ください

## 基調講演

演題: 「斬新なものづくりを始める場合、なぜデザイナーが必要なのか」  
ーデザイナーとの協働がうまくいった&うまくいかなかった事例から学ぶー

講師: 岡田 心氏 / 大同大学 情報学部 情報デザイン学科 教授

概要: 新規事業や新製品を開発するにあたり、デザイナーとの協働がうまくいった事例は多く見受けられますが、その裏でうまくいかなかった場合もあります。本講演では、成功事例だけでなく、あえてうまくいかなかった事例をご紹介しますことで、失敗から学び、デザイナーとの新たなものづくりを始める際のヒントをご提供します。



## ピッチコンテスト

概要: 会員企業の新規事業や新製品のアイデアを発表いただきます。上位入賞者は、デザイナーによるハンズオン支援を受けていただけます。新たなものづくりを始めたい企業担当者の方、あなたのアイデアを応援したいデザイナーが待っています! 是非この機会を活用して、デザイナーと一緒にアイデアをかたちにしてみませんか?

入賞者数: 最大2件

支援内容: ・新製品開発のためのアイデアのブラッシュアップ  
・顧客目線の製品化に向けたデザインなど

支援期間: 令和4年11月下旬~令和5年2月末(予定)



※応募条件等の詳細は裏面を参照ください。

## 申込方法

件名を「【申込】Musubu懇親会」として  
下記4項目をご記入のうえ、メールにてお申し込み下さい

締切: 令和4年10月21日(金)

- ① 氏名
- ② 所属
- ③ 連絡先 (電話番号・メールアドレス)
- ④ ピッチコンテスト応募の有無

宛先 ▶ [musubu\\_lab@nmiri.city.nagoya.jp](mailto:musubu_lab@nmiri.city.nagoya.jp)

※応募者多数の場合、抽選とさせていただきます。

※ご記入いただいた個人情報名古屋工業研究所内にて適切に管理し、主催者が実施する公的  
事業以外には使用いたしません。

※新型コロナウイルス感染状況により中止を含め予定を変更する場合があります。



# PROGRAM

14:00～14:05	開会あいさつ
14:05～15:05	基調講演 「斬新なものづくりを始める場合、なぜデザイナーが必要なのか」 ーデザイナーとの協働がうまくいった&うまくいかなかった事例から学ぶー 大同大学 情報学部 情報デザイン学科 教授 岡田 心氏
15:05～15:15	休憩
15:15～16:15	ピッチコンテスト ※3～5分間のプレゼンテーション後、審査員との質疑応答
16:15～16:45	結果発表と講評
16:45～17:00	名刺交換会

## ピッチコンテスト概要

### 応募資格

- **Nagoya Musubu Tech Lab** 会員企業  
(会員企業で構成される連携体、もしくは1社でも応募可)
- 製品開発に意欲があること

### 応募条件

- **1企業**もしくは**1つの連携体**につき**1アイデア**の応募とします。  
(連携体の構成企業が別の連携体のメンバーになることは可能です)
- 試作品等の製作にかかる費用は応募者でご負担ください。

### 発表内容

- どんなもの／ことを作りたいのか
- なぜ作りたいのか (背景・目的)
- 試作またはアイデアに将来性がある理由
- 各企業の役割分担 (企業連携で取り組む場合)
- 今年度中にどこまで行うか (最終的なゴールおよび今年度の目標を示す)  
※発表時点では「アイデアのみ」でも構いません。  
※試作品がある方はご持参ください。

### 発表方法

- **3～5分間のプレゼンテーション**を行います。
- プレゼンテーション後、**審査員との質疑応答**を行います。  
※発表時間・質疑応答時間は、エントリー数により変更の可能性があります。  
※各自で発表用PCをご持参ください。持参できない場合は事務局までご相談ください。

### 審査項目

- ワクワク感 (魅力、おもしろさ)
- 新規性、独創性
- 将来性、応用性、発展性
- 意欲、熱意、積極性
- 目標の明確性

### 選定方法

- 審査員による審査と会場参加の会員からの投票で選定

### 審査員

岡田 心氏  
大同大学・教授

山岡充昌氏  
名古屋市経済局・参事

川森裕子氏  
㈱国際デザインセンター・総務部長

